

Makuhari's Memory

講師、仲間から多くの刺激を受けた充実の5日間！

令和4年7月4日から8日の5日間、「住民との合意形成に向けたファシリテーションの実践」研修を受講しました。

現在、私は今年の4月から広報課で勤務していますが、市民の声を聴く業務の中で、複雑な地域の課題に直面する場面があります。自治会の運営や、地域の高齢化への対応など、市民から寄せられる問合せの中には、行政だけで解決できるとは言えないものが多く含まれます。

今回市町村アカデミーで学ばせていただいた「住民と協働するためのスキル」は、そのような複雑化する社会問題を解決するために、今後必須となる手段のひとつだと教えていただきました。

研修期間は毎日、最先端の事例に携わっている講師の皆様にご講義をしていただき、様々な視点から直接業務の参考になるお話も伺うことができ、大変貴重な機会でした。

自治体職員であれば、住民との合意形成の場面というのは多くの所属で経験する場面だと思います。その場面で、理想的な対話を実現するためには、どのような手段を取ればいいのか、グループワーク等を通じながら明るい雰囲気の中で学ぶことができました。

班ごとに行った課題演習では、毎日講義のあと

に具体的な事例を用いて課題解決に向けて検討を行いました。日々議論を交わすうちにメンバー同士の絆が生まれるのを感じました。また、受講生が有志で集まり、普段の業務で感じる課題の共有や、講義で学んだ内容のアウトプットなどの場を設け、積極的に学ぼうとする皆様の姿勢に、刺激を受けることもありました。

最後になりますが、講師、市町村アカデミーの皆様や受講生の皆様、快く送り出してくださった職場の皆様にご感謝いたします。貴重な機会を与えてくださり、ありがとうございました。



熊谷 茜

静岡県静岡市
市長公室広報課広聴係主任主事
〈受講研修科目〉
住民との合意形成に向けたファシリテーションの実践
第36期第1組（令和4年度）